

心豊かでたくましく共に生きる子ども



# ひらかた

12月号

令和7年11月28日

上尾市立平方小学校

校長 大野 和孝

[ホームページ](#)

上尾市平方小学校

検索



QRコード

## ～感謝～

校長 大野 和孝

暑く長い夏、短すぎると感じてしまう秋から寒さ厳しい冬へと季節が巡り、いつの間にかカレンダーもあと1枚となりました。早いもので2025年の締め括りの月「師走」を迎えます。街には煌びやかなイルミネーションを目にするようになり、年の瀬が近づいていることを感じます。

毎朝校門で子供たちを迎えると、元気に笑顔で挨拶をしてくれる子が多くいます。学校への道すがら見つけた、色づいた木の葉を見せてくれる子、「校長先生、絶好調！」と話しかけてくれる子もいます。多少絶好調ではない日でも、「校長先生は絶好調だよ。」と話しかけていると、いつの間にか体が軽くなっていることがあります。子供たちからたくさんパワーをもらっている日々です。

さて、11月はミュージックフェスティバル、校内持久走大会と秋を象徴する行事がありました。ミュージックフェスティバルでは、子供たちの生き生きとした表情と、素晴らしい歌声・演奏で溢れた感動的な一日となりました。練習の成果と音楽に真摯に向き合う子供たちの一生懸命な気持ちが伝わってきました。子供たちは、音楽を通じて、仲間と共に作り上げ、表現する喜びや大きな達成感を感じたことでしょう。また、持久走大会では、自分の心と体だけを頼りに、ひたむきに走る姿がありました。スタート前の緊張感、走っている時の苦しさ、走り終わった後の爽快感など、自分自身としっかり向き合えた貴重な時間になったことでしょう。スタート前に互いに今の気持ちを確認し合う子供たち、大きな声で声援を送る子供たち、周りの声援に後押ししながらラストスパートをかける子供たち、様々な場面を見ることができました。印象的だったのは、ご自身のお子様だけでなく、知り合いの子の名前を呼びながら声援を送ってくださる保護者や地域の方が数多かったです。

どちらの行事も、地域の方からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。頑張る子供たち、その頑張る姿にたくさんの拍手を送ってくださる保護者の方々、それらの雰囲気を感じてお褒めの言葉をくださる地域の方々によって、活気に満ちた平方小になっていることは言うまでもありません。校長が絶好調なのもそのお陰です。心より感謝申し上げます。

## ～交通ルールを守りましょう～

12月は、一年の中で自転車による交通事故が多い月です。自転車による事故の主な原因は、自転車を運転する側の交通ルール違反や安全確認の怠りが最も多く、事故全体の約3分の2を占めるとされています。学校では繰り返し交通ルールの順守、自転車乗車時のヘルメット着用を呼びかけています。

ご家庭でも、「止まる・見る・待つ・確かめる」を意識できるよう、家を出る前の声掛け等、どうぞよろしくお願ひいたします。また、地域の皆様には子供たちが交通ルールを守って生活できているか見守っていただきますようお願いいたします。

